

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

高機能チューブフィルムの先駆者として、優れた品質・納期・価格を追求し、創造性豊かな商品でお客様に満足感を提供し、永遠に成長を続ける

売上高
2,633百万円

営業利益
105百万円

営業利益率
4.0%

② 中長期の経営戦略

1. 新規事業の創出

一般消費者向け新製品「Filmics Shu-Lock」「Filmics Shu-Lock ECO」を育児・介護・ペット・防災産業など幅広い分野で展開。自社HP・大手通販サイトで販売開始

2. 事業構造改革

「Filmics FL」「Filmics SBN」など特徴ある製品を非食品分野へ展開。機械化・自動化対応製品の改良で成長性・収益性を向上

3. コスト削減

不採算品目の統廃合、設備の24時間連続稼働、物流業務効率化により売上原価を低減し収益力を向上

4. 環境配慮製品

プラスチック端材の再利用製品販売開始。従来より薄く強度性能が高い新製品で使用量削減

③ 対処すべき課題

① 原材料価格高騰

- ・ロシア・ウクライナ情勢と円安による原材料価格高止まり
- ・物流費・光熱費の上昇に対応
- ・地政学リスク顕在化への対処

② 環境対応経営の推進

- ・持続可能社会実現に向けた環境配慮型経営の強化が必須
- ・プラスチック削減目標の達成

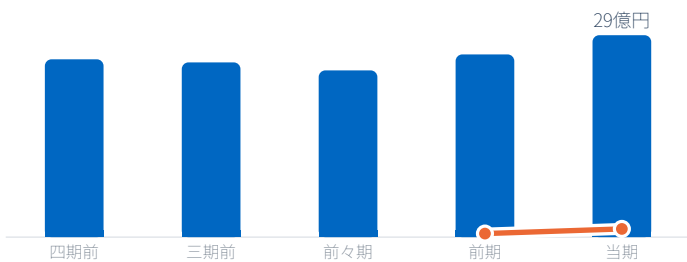
③ 収益構造の転換

- ・コロナ後の生活様式変化への対応
- ・付加価値の高い製品投入により食品冷凍包装市場に対応

面接で使えるポイント

- ・高機能チューブフィルムの先駆者として、Filmics Shu-Lock など一般消費者向け新製品で育児・介護・ペット市場…
- ・Filmics FL・SBN などの特徴ある製品で非食品分野へ事業構造を改革し、成長性と収益性を両立する戦略
- ・プラスチック端材を再利用したエコ製品や薄型強度製品で、環境配慮型経営と収益向上を同時に実現する取り組み

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

当社（M I C S 化学株式会社）、その他の関係会社
1 社

主力事業・セグメント

・化学（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
29億円営業利益率
4.1%財務健康度
64点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 44.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
533万円平均年齢
46.1歳平均勤続
15.6年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

